

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保する		評価方式	総合・ <u>実績</u> ・事業	番号	VI-3-4
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	4,101,194	4,147,582	3,926,972	3,634,322	3,625,297	
	補正予算（千円）	451,945	-24,676				
	繰越し等（千円）			-2,139			
	計（千円）	4,553,139	4,122,906	3,924,833			
		<0>	<0>	<0>			
執行額（千円）		4,519,739	4,097,599	3,856,891			
達成すべき目標及び 目標の達成度合いの 測定方法		各機関における研究課題評価において、一定の水準を達成する。（5点中3.5点／3年間）					
政策評価結果を受けて 改善すべき点							
政策評価結果の予算概算要求等 への反映状況		適正かつ効果的に実施されているとの評価結果を踏まえ、引き続き機関評価の結果を反映し、必要な予算を要求することとした。					

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保する				番号	VI-3-4		(千円)	
予 算 科 目						予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額合計		
整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	23年度 当初予算額	24年度 概算要求額				
対応表において●となっているもの	A	1	一般	厚生労働本省試験研究機関	厚生労働本省試験研究所試験研究費	国立医薬品食品衛生研究所の試験研究に必要な経費	975,061	965,310		
	A	2	一般	厚生労働本省試験研究機関	厚生労働本省試験研究所試験研究費	国立保健医療科学院の養成訓練及び試験研究に必要な経費	430,296	441,161		
	A	3	一般	厚生労働本省試験研究機関	厚生労働本省試験研究所試験研究費	国立社会保障・人口問題研究所の試験研究に必要な経費	132,819	135,753		
	A	4	一般	厚生労働本省試験研究機関	厚生労働本省試験研究所試験研究費	国立感染症研究所の試験研究に必要な経費	2,096,146	2,072,853		
	A	5	一般	厚生労働本省試験研究機関	東日本大震災復旧・復興厚生労働本省試験研究所試験研究費	東日本大震災復旧・復興に係る国立医薬品食品衛生研究所の試験研究に必要な経費		10,220		
	小計							3,634,322 の内数	3,625,297 の内数	
対応表において◆となっているもの	B	1								
	B	2								
	B	3								
	B	4								
	小計							の内数	の内数	
対応表において○となっているもの	C	1					<	>	<	>
	C	2					<	>	<	>
	C	3					<	>	<	>
	C	4					<	>	<	>
	小計							の内数	の内数	
対応表において◇となっているもの	D	1					<	>	<	>
	D	2					<	>	<	>
	D	3					<	>	<	>
	小計							の内数	の内数	
合計							3,634,322 の内数	3,625,297 の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		厚生労働分野の科学技術の研究開発を推進する		評価方式	実績	番号	VI-3-5
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算（千円）	55,164,471	60,602,018	57,902,800	53,459,596	64,672,201	
	補正予算（千円）	-160,501	-604,331				
	繰越し等（千円）	61,000	36,785	259,993			
	計（千円）	55,064,970	60,034,472	58,162,793			
		<0>	<0>	<0>			
執行額（千円）		42,600,198	47,450,656	46,807,742			
達成すべき目標及び目標の達成度合いの測定方法		【達成すべき目標】研究評価委員会の開催 【達成度合いの測定方法】研究評価委員会開催件数					
政策評価結果を受けて改善すべき点		今後も引き続き、各研究事業で評価委員会が開催され適切な評価が行われることにより、各研究事業の適切かつ効果的な実施を図っていく必要がある。					
政策評価結果の予算概算要求等への反映状況		評価結果を踏まえ、厚生労働行政にとって真に必要な研究を厳選すること、また、評価による研究成果の施策への適切な反映の観点から、引き続き、各種指針を踏まえた評価体制の構築と適切な評価の実施を図ることとし、そのために必要な予算を継続して要求することとした。					

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		厚生労働分野の科学技術の研究開発を推進する				番号	VI-3-5		(千円)
	予算科目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額合計	
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	23年度 当初予算額	24年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	A	1	一般	厚生労働本省	厚生労働科学研究費	厚生労働科学研究に必要な経費	43,881,380	52,225,480	
	A	2	一般	厚生労働本省	東日本大震災復旧・復興厚生労働科学研究費	東日本大震災復旧・復興に係る厚生労働科学研究に必要な経費		1,495,000	
	A	3							
	A	4							
	小計						43,881,380 の内数	53,720,480 の内数	
対応表において◆となっているもの	B	1	一般	厚生労働本省	独立行政法人国立健康・栄養研究所運営費	独立行政法人国立健康・栄養研究所運営費交付金に必要な経費	691,136	667,116	
	B	2	一般	厚生労働本省	独立行政法人医薬基盤研究所運営費	独立行政法人医薬基盤研究所運営費交付金に必要な経費	7,998,080	7,634,605	
	B	3	一般	厚生労働本省	東日本大震災復旧・復興独立行政法人医薬基盤研究所運営費	東日本大震災復旧・復興に係る独立行政法人医薬基盤研究所運営費交付金に必要な経費		750,000	
	B	4	一般	厚生労働本省	独立行政法人医薬基盤研究所施設整備費	独立行政法人医薬基盤研究所施設整備に必要な経費	889,000	1,742,500	
	B	5	一般	厚生労働本省	東日本大震災復旧・復興独立行政法人医薬基盤研究所施設整備費	東日本大震災復旧・復興に係る独立行政法人医薬基盤研究所施設整備に必要な経費		157,500	
小計						9,578,216 の内数	10,951,721 の内数		
対応表において○となっているもの	C	1					<	>	
	C	2					<	>	
	C	3					<	>	
	C	4					<	>	
	小計						の内数	の内数	
対応表において◇となっているもの	D	1					<	>	
	D	2					<	>	
	D	3					<	>	
	小計						の内数	の内数	
合計						53,459,596 の内数	64,672,201 の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		医療を始めとする社会保障分野の情報化を推進するとともに、社会保障・税に関わる番号制度の実現に向けた検討に参画する			評価方式	総合 実績 ・事業	番号	VI-3-7
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度概算要求額		
予算の状況	当初予算（千円）	631,044 <29,526,937>	1,057,978 <47,069,440>	1,203,959 <40,758,629>	1,220,782 <32,149,276>	/		
	補正予算（千円）	381,207 <4,888,254>	2,102,504 <235,000,000>	<215,306,397>	<9,535,352>			
	繰越し等（千円）	<609,049>	299,196 <1,253,423>	<394,835>				
	計（千円）	1,012,251 <35,024,240>	3,459,678 <283,322,863>	1,203,959 <256,459,861>				
	執行額（千円）	627,285 <21,489,976>	3,186,483 <265,313,766>	1,040,019 <35,928,003>				
達成すべき目標及び目標の達成度合いの測定方法	<p>基本目標：「新しい公共」の実現、成長戦略の中核としての社会保障の展開（未来への投資）等時代の要請に応える</p> <p>施策目標：医療を始めとする社会保障分野の情報化を推進するとともに、社会保障・税に関わる番号制度の実現に向けた検討に参画する</p> <p>個別目標：医療のIT化を推進すること。 【統合系医療情報システム（オーダーリングシステム、統合的電子カルテ等の普及率） ・前回調査以上／調査時 「医療施設調査」（大臣官房統計情報部）により測定</p>							
政策評価結果を受けて改善すべき点	医療機関のIT化を促進するためには、更なる補助金による支援が必要である。							
政策評価結果の予算概算要求等への反映状況	より医療機関のIT化を進めるため、必要な予算を要求することとした。 ・医療情報連携・保全基盤推進事業（新規） （平成24年度予算概算要求額・1,961百万円） ・医療情報システムの相互運用性確保のための対向試験ツール開発事業 （平成24年度予算概算要求額：89百万円 [平成23年度予算額：89百万円]）							

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	医療を始めとする社会保障分野の情報化を推進するとともに、社会保障・税に関わる番号制度の実現に向けた検討に参画する					番号	VI-3-7			政策評価結果の反映による見直し額合計
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	23年度 当初予算額	24年度 概算要求額	(千円)		
対応表において●となっているもの	A	1	一般	厚生労働本省	医療情報化等推進費	医療情報化等の推進に必要な経費	1,220,782	2,907,256		
	A	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 32,149,276 >	< 31,660,793 >		
	A	3								
	A	4								
	小計							1,220,782 <32,149,276> の内数	2,907,256 <31,660,793> の内数	
対応表において◆となっているもの	B	1								
	B	2								
	B	3								
	B	4								
	小計							の内数	の内数	
対応表において○となっているもの	C	1					< >	< >		
	C	2					< >	< >		
	C	3					< >	< >		
	C	4					< >	< >		
	小計							の内数	の内数	
対応表において◇となっているもの	D	1					< >	< >		
	D	2					< >	< >		
	D	3					< >	< >		
	D	4					< >	< >		
	小計							の内数	の内数	
合計							1,220,782 <32,149,276> の内数	2,907,256 <31,660,793> の内数		